

統合神経科学講座

Integrative Neuroscience

教授	田村 了以	Ryoi Tamura
助教	杉森 道也	Michiya Sugimori
助教	上野 照子	Teruko Uwano
助手	内山久美子	Kumiko Uchiyama
技術職員	北村 貴志	Takashi Kitamura

◆ 原著

- 1) 掛上 謙, 藤田和也, 田村了以, 三原美晴. 視線追跡装置による衝動性眼球運動速度の計測. 日視能訓練士協誌. 2015 ; 44 : 177-82. (2015 年未掲載分)
- 2) 藤田和也, 三原美晴, 掛上 謙, 石田聖朗, 田村了以, 林 篤志. 視線追跡装置を用いた甲状腺機能亢進症の衝動性眼球運動速度の検討. 眼臨紀. 2016 ; 9(2) : 136-40.

◆ 学会報告

- 1) Mihara M, Kakeue K, Fujita K, Tamura R, Hayashi A. Quantification of fixation stability of upward gaze in myasthenia gravis by using an eye-tracking system. ARVO (Association for Research in Vision and Ophthalmology) 2016 Annual Meeting; 2016 May 1-5; Seattle.
- 2) Sugimori M. D-serine controls the onset of astrogenesis via starting NMDA receptor activation in the developing mouse hippocampus. ISSCR (International Society for Stem Cell Research) 2016 Annual Meeting; 2016 Jun 22-25; San Francisco.
- 3) 藤田和也, 三原美晴, 掛上 謙, 田村了以, 林 篤志. 視線追跡装置を用いた外斜視患者の衝動性眼球運動速度の測定. 第 72 回日本弱視斜視学会総会, 第 41 回日本小児眼科学会総会 ; 2016 Jun 24-25 ; 横浜.
- 4) 間祐太郎, 田村了以. サル海馬ニューロンの場所応答性. 第 25 回海馬と高次脳機能学会 ; 2016 Oct 1-2 ; 京都.
- 5) 間祐太郎, 田村了以. サル海馬の神経活動-場所相関. 第 63 回中部日本生理学会 ; 2016 Nov 3-4 ; 岡崎.

◆ その他

- 1) 杉森道也. グリオーマ幹細胞の集団としての特性維持に関する新たなメカニズムの解明と薬理的制御. 第 68 回原研研究集会 (平成 28 年度第 47 回大学院セミナー) ; 2016 Oct 12 ; 長崎.
- 2) 三原美晴. 見るだけで診断! 斜筋異常. 第 2 回北陸斜視・小児眼科の会 ; 2016 Oct 29 ; 富山.